

## 令和 4 年度共働事業提案制度及び共働テーブルの実施状況

### 1 共働事業提案制度の実施状況

#### ①事業実施状況

(単位：件)

		実 施 年 度													
		21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	R元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
提 案 年 度	20 年度	7 実施	5 継続	1 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	21 年度		6 実施	4 継続	3 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	22 年度			6 実施	3 継続	2 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23 年度				1 実施	1 継続	1 継続	-	-	-	-	-	-	-	-
	24 年度					4 実施	2 継続	-	-	-	-	-	-	-	-
	25 年度						2 実施	2 継続	2 継続	-	-	-	-	-	-
	26 年度							4 実施	3 継続	2 継続	-	-	-	-	-
	27 年度								1 実施	-	-	-	-	-	-
	28 年度									6 実施	4 継続	3 継続	-	-	-
	29 年度										3 実施	3 継続	2 継続	1 継続	-
	30 年度											2 実施	2 継続	2 継続	-
R元 年度												2 継続	2 継続	2 継続	

#### ② 事業評価について (実績・予定)

R4年度	5月27日	事業報告会・最終評価 (R3年度で終了した3事業)
R5年度	5月26日 (予定)	事業報告会・最終評価 (R4年度で終了する2事業)

### ③ 実施事業の令和5年度の展開

実施年度	事業名	継続/終了	備考
R2	外国人材受入れ支援事業	終了	—
～ R4	古代おもてなし料理の復元・活用事業～古代食による歴史へのいざない～	終了	—

## 2 共働の環境づくり

### 職員研修の実施

対象者	研修名	受講者数（人）				
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
新規採用職員	コミュニティ・NPO等との共働	191	185	中止	276 (資料配布)	18* *社会人経験者採用のみ (資料配布)
全職員	NPO 現場体験研修	6	11	中止	7	8
	eラーニング研修	-	-	10,260	12,214	11,775
公民館職員	新任公民館職員研修	58	40	37	27	35

#### ○ NPO 現場体験研修

共働の相手方となるNPOへの理解促進及び社会貢献活動への参加を目的とする。

期 間 令和4年12月（期間中、各団体へ2日間派遣）

受入団体 （特活）山王学舎、（特活）循環生活研究所

【アンケートより】

【市職員】活動内容は素晴らしいが、運営は厳しそうで、本来は行政が取り組むべきところを人の善意に頼っているところがあると感じた。もちろん、私自身もボランティアとして参加していきたいと思うが、共働き世帯、ひとり世帯の増加や少子高齢社会の中で、人材確保が難しいと思う。何かしら社会貢献したい気持ちはあると思うが、各団体のホームページにアクセスしたり、ボランティアセンターに行き求人情報を見に行ったりするのはハードルが高いと思うので、それをどこまで低くできるかといったことを考えさせられる研修だった。

【NPO】当団体の活動を紹介することによって、自らも当団体の活動を振り返ることができ、良いきっかけとなった。また、市職員の方々が手伝いをしてくれたおかげで、少し余裕ができ、現場の様子を客観的に見ることもできたと思う。その中で、市職員とボランティアスタッフの方々が協力して運営を進めていく様子を見て、ボランティアスタッフの皆さんの存在の大きさと感謝の気持ちを改めて実感することができた。

### 3 共働テーブルの実施状況

共働テーブルにおける相談等の状況 (R5. 2 末時点)

年度	相談・情報提供		マッチング	
	NPO等	市担当課	NPO等	市担当課
R3	4	4	3	—
R4	3	4	2	1

【参考】あすみんへの共働の相談状況 (R5. 1 末時点)

年度	相談	紹介	マッチング
R3	53	34	5
R4	34	31	1

## 令和5年度共働事業提案制度推進委員会スケジュール（予定）

	日 程	内 容
1 回目	令和5年 5月26日（金）	事業報告会 最終評価 （令和4年度終了事業の評価 2事業予定）

※ 本最終評価をもって、共働事業提案制度は終了。